

## 加古川市行政改革実行プラン

### 令和 4 年度における取組状況 及び 令和 5 年度以降の新たな取組について

本市では、平成 13 年度から 5 次にわたる行革緊急行動計画により行政改革に取り組み、職員数の削減や業務の民間委託などにより経費の削減に努めてまいりました。

しかしながら、少子高齢化が進み、財政状況が一層厳しくなることが見込まれる中、高度化・多様化する市民ニーズに的確に対応できるよう、経費削減、効率化だけでなく、質の高い公共サービスを提供し、市民満足度の向上を図るため、

- ①変化に対応するための職員力・組織力の向上
- ②次世代の負担軽減を図る経営基盤の構築
- ③市民の視点による行政サービスの推進

を基本理念とする「加古川市行政改革大綱」を平成 27 年 3 月に策定しました。

そして、この「大綱」に基づき、「加古川市行政改革実行プラン」を平成 28 年 3 月に策定し、「7つの重点事項」について、課題解決に取り組むこととしています。

令和 4 年度における主な取組と進捗状況は、以下のとおりです。

#### I 令和 4 年度の主な取組

##### **重点事項 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築（取組実績P. 1～2）**

- ・ 1-5 係長級への昇格には内申制度、主事級から主査級への昇格には昇格試験を導入し、令和 5 年度の昇格に反映しました。
- ・ 1-6 昇格者の選考にあたり、客観性と透明性を確保し、効果的な人員配置を実現するため、各所属長による「上位の職責を果たせる資質があるか」という視点に特化した内申を得る制度を設けました。各部局から内申を得た後、昇格者の選考を行いました。

##### **重点事項 2 職員のスキルアップと意識改革（取組実績P. 3）**

- ・ 1-3 書記及び主事昇格者を対象とした階層別研修において、自身のキャリアデザインを考える研修を実施しました。また、主事昇格者を対象とした階層別研修において政策立案に取り組み、その提案内容を職員提案とすることができる仕組みを実施しました。研修で作成した提案のうち 2 件を職員提案として受付・審査した結果、1 件が優秀賞を受賞しました。

異動希望申告の対象者を係長級以下から課長級以下に拡大し、また、係長の在籍年数を 6 年以上から 3 年以上に短縮することで、より多くの職員の希望を把握し、人事異動に反映しました。

### 重点事項3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化（取組実績P. 4～7）

- ・ 2-1 令和4年度決算において、交付税措置の無い市債 1億7,750万円の発行を抑制しました。

### 重点事項4 事務事業の見直し（取組実績P. 8～12）

- ・ 1-32 敬老祝品のうち、90歳到達者への敬老祝品を廃止し、市内小学生が作成するメッセージカードを贈呈する事業を実施しました。（歳出効果額約1,100万円）

### 重点事項5 市民サービスの向上（取組実績P. 13～14）

- ・ 1-8 令和4年12月1日より「かこがわオンライン申請システム」の運用を開始しました。

### 重点事項6 積極的な情報発信（取組実績P. 15～16）

- ・ 1-1 PR専門会社のノウハウを活用して、広く市内外のメディアに市の主要施策をはじめとした魅力をPRしたほか、様々な媒体を活用して情報を発信しました。

## II 令和5年度以降の新たな取組

加古川市行政改革実行プランでは、目標を達成した取組は実行プランから除く一方で、新たに出てきた課題を追加することで、継続的に改革を進めていくこととしています。

このたび、実行プランの取組について、令和5年度以降の新たな取組を以下のとおり追加しました。

### 重点事項1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築（新規取組P. 1）

- ・ 2-7 市民の防災意識の啓発や防災教育を効率的に実施するため、防災センターの業務内容及び職員配置を見直します。

### Ⅲ 進捗状況

令和4年度における37の課題項目の進捗状況は以下のとおりです。

「F:令和4年度をもって取組を完了します。」「S:予定より早く実施できました。」「A:予定どおり実施できました。」を合計すると29項目あり、全体の78.4%が順調に進捗しています。「B:予定どおり実施できませんでした。」については、早急にスケジュールを見直し、目標達成に向け取組を進めます。

なお、取組が完了した9項目については、行政改革実行プランから除く一方、新たに出てきた課題1項目を追加しました。令和5年度は、合計29項目の取組を進めていきます。

表1 進捗状況一覧表

重点事項	項目数	進捗状況				追加項目
		F	S	A	B	
1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	6	2		2	2	1
2 職員のスキルアップと意識改革	1			1		
3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化	7	1		5	1	
4 事務事業の見直し	15	6		6	3	
5 市民サービスの向上	4			4		
6 積極的な情報発信	3			2	1	
7 市民参画による協働のまちづくりの実現	1				1	
合計	37	9		20	8	1
割合	%	24.3		54.1	21.6	

**【進捗状況】**

F…令和4年度をもって取組を完了します。

S…予定より早く実施できました。

A…予定どおり実施できました。

B…予定どおり実施できませんでした。



加古川市行政改革実行プラン  
令和4年度 取組実績

令和5年8月  
加古川市

# 行政改革実行プラン目次

## 【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	4	技能労務職員の給与水準の適正化	A	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	5	昇格試験制度の導入	F	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	6	職員の積極的な登用	F	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	7	時間外勤務の削減	B	総務部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	3	市民センター等の機能の見直し	A	企画部、市民協働部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	6	効率的な行政組織の構築	B	企画部	2

## 【重点事項】 2 職員のスキルアップと意識改革

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員のスキルアップと意識改革	3	職員の自己実現の促進	A	企画部、総務部	3

## 【重点事項】 3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	将来負担軽減のための財政計画	1	健全な財政運営の堅持	B	企画部	4
1	将来負担軽減のための財政計画	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化	A	建設部	4
1	将来負担軽減のための財政計画	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理	A	上下水道局	4
2	財政基盤の強化	1	中長期的な視点による適正な市債の管理	A	企画部	5
2	財政基盤の強化	2	各種基金の目標額の堅持	A	企画部	5
3	自主財源の確保	1	ふるさと納税の推進	A	企画部、産業経済部	6
3	自主財源の確保	4	企業立地促進に係る税制の調査・検討	F	税務部、産業経済部	7

## 【重点事項】 4 事務事業の見直し

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	8	職員駐車場の有料化	A	総務部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	24	ウェルネス協会補助／委託事業の再検討	F	市民協働部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	27	福祉バス運行事業の見直し	B	福祉部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	31	中小企業の支援のあり方の検討	F	産業経済部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	32	敬老祝品・表敬訪問事業の見直し	F	福祉部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	33	交通安全指導員のあり方の検討	B	教育総務部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	34	庁用自動車の管理の見直し	F	総務部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	35	放置自転車対策の見直し	A	建設部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	36	東消防署移転に伴う車両配備体制の構築	F	消防本部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	37	日勤(デイトム)救急隊の設置	A	消防本部	11
1	事務事業の再構築による行政の効率化	38	防災体験案内業務の見直し	F	消防本部	11
1	事務事業の再構築による行政の効率化	39	浄化槽補助制度の見直し	B	環境部	11
2	公共施設等の最適化	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進	A	企画部	12
3	民間活力の活用	2	指定管理者制度導入施設の見直し	A	企画部	12
3	民間活力の活用	11	児童クラブ運営業務の民間委託	A	教育指導部	12

### 【進捗状況】

F…令和4年度をもって取組を完了します。

S…予定より早く実施できました。

A…予定どおり実施できました。

B…予定どおり実施できませんでした。

【重点事項】 5 市民サービスの向上

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民の利便性の拡大	1	マイナンバーの活用による利便性の向上	A	企画部	13
1	市民の利便性の拡大	6	公民館のあり方の検討	A	企画部、市民協働部、教育指導部	13
1	市民の利便性の拡大	7	少年自然の家の利用対象者の拡大	A	教育指導部	14
1	市民の利便性の拡大	8	行政手続のオンライン化の推進	A	企画部	14

【重点事項】 6 積極的な情報発信

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	積極的な情報発信	1	定住志向を促すための市の魅力発信	A	企画部	15
1	積極的な情報発信	5	オープンデータの利活用の推進	A	企画部	15
1	積極的な情報発信	6	広報紙等による情報発信の充実	B	企画部	16

【重点事項】 7 市民参画による協働のまちづくりの実現

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	3	(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設	B	企画部、市民協働部	17

【進捗状況】

F…令和4年度をもって取組を完了します。

S…予定より早く実施できました。

A…予定どおり実施できました。

B…予定どおり実施できませんでした。

担当 総務部		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用	
		課題項目	4	技能労務職員の給与水準の適正化	
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入
	進捗状況 A：予定どおり実施できました。				
	令和4年度	職員団体と、国家公務員行政職給料表（二）への移行に向けた給料表の見直し協議を行いました。			

担当 総務部		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用	
		課題項目	5	昇格試験制度の導入	
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○制度設計 ○職員団体との協議 ○令和4年度実施に向けた予算要求	○昇格試験実施	○昇格試験結果を踏まえ、人事異動に反映		
	進捗状況 F：令和4年度をもって取組を完了します。				
	令和4年度	係長級への昇格については、令和3年度の状況を踏まえ総合的に検討した結果、昇格試験に代え昇格に係る内申制度を導入することとしました。各部局からの内申を得ることで昇格の客観性と透明性を確保し、令和5年度の昇格に反映しました。主事級から主査級への昇格試験を実施し、令和5年度の昇格に反映しました。			

担当 総務部		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用	
		課題項目	6	職員の積極的な登用	
取組スケジュール	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
	○制度設計 ○昇格に係る内申制度の実施 ○内申結果を踏まえた昇格者の選考	○人事異動に反映			
	進捗状況 F：令和4年度をもって取組を完了します。				
	令和4年度	昇格者の選考にあたり、客観性と透明性を確保し、効果的な人員配置を実現するため、各所属長による「上位の職責を果たせる資質があるか」という視点に特化した内申を得る制度を設けました。各部局から内申を得た後、昇格者の選考を行いました。			

担当		総務部		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
				重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
				課題項目	7	時間外勤務の削減
取組スケジュール	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
	○制度設計	○評価の実施				
進捗状況 B：予定どおり実施できませんでした。						
令和4年度	時間外勤務に対する意識改革を促し、年度途中採用職員の配置、業務の委託化、業務分担の見直し、事務の見直しなどの取組を行いました。制度設計には至りませんでした。					

担当		企画部、市民協働部		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
				重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
				課題項目	3	市民センター等の機能の見直し
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しの可否に関する結論	
進捗状況 A：予定どおり実施できました。						
令和4年度	市民センターにおける現状や地域とのつながりについて情報共有を行い、課題や取組状況などについて、施設所管部局との意見交換を行いました。					

担当		企画部		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
				重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
				課題項目	6	効率的な行政組織の構築
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○担当職への権限移譲と決裁ラインの調査・研究	○担当職への権限移譲と決裁ラインのあり方を決める				
	○分権化による調整事務の軽減について調査・研究	○分権化による調整事務の軽減について結論づける				
進捗状況 B：予定どおり実施できませんでした。						
令和4年度	令和4年度から担当副課長にも決裁権限を付与し、迅速に意思決定を行うことができる仕組みとしました。決裁ラインについては、複数の部局に跨るものがあったため、新たな担当職を設置して簡略化しました。また、調整事務の軽減を図るため、複数の部局で類似の事務を実施していたものについては、担当部局と共に一元化を図りました。					

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革	
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革	
		課題項目	3	職員の自己実現の促進	
担当	企画部、総務部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○研修と職員提案を関連付ける方法の検討	○研修と職員提案を関連付ける方法の決定	○研修と職員提案を関連付ける方法を実施		
	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施
	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	<p>書記及び主事昇格者を対象とした階層別研修において、自身のキャリアデザインを考える研修を実施しました。また、主事昇格者を対象とした階層別研修において政策立案に取り組み、その提案内容を職員提案とすることができる仕組みを実施しました。研修で作成した提案のうち2件を職員提案として受付・審査した結果、1件が優秀賞を受賞しました。</p> <p>異動希望申告の対象者を係長級以下から課長級以下に拡大し、また、係長の在籍年数を6年以上から3年以上に短縮することで、より多くの職員の希望を把握し、人事異動に反映しました。</p>				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画	
		課題項目	1	健全な財政運営の堅持	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	
	○次期「中期財政計画」の作成に向けた検討	○次期「中期財政計画」の作成	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し
	※令和4年度見直し				
	進捗状況 B：予定どおり実施できませんでした。				
	令和4年度 取組実績	令和5年度予算においては、加古川ならではの魅力づくりや社会の共通課題へのチャレンジに向けた取組を中心に財源を配分するなどし、効果的な予算編成を行いました。次期中期財政計画については、健全な財政運営を維持するために必要となる施策（事務事業の見直し等）を含めた内容とすることを検討する必要があることから、財政収支見通しの作成のみを行い、計画の作成を翌年度に見送りました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画	
		課題項目	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化	
担当	建設部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	
	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動
	進捗状況 A：予定どおり実施できました。				
	令和4年度 取組実績	一般墓地及び合葬式墓地の随時募集について広報に掲載したほか、ポスター掲示やチラシ、広告ティッシュ配付、YouTube動画配信など継続して取組みを行いました。特に広報8月号に掲載した特集記事の周知効果が大きく、合葬式墓地の申込みが前年度比で大きく伸び（67→117）、増収を図ることができました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画	
		課題項目	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理	
担当	上下水道局				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	
	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理 ○中間見直し	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理
	進捗状況 A：予定どおり実施できました。				
	令和4年度 取組実績	加古川市上下水道事業運営審議会において、令和3年度実績でのビジョンの進捗状況等について審議を行い、ビジョン指標についてほとんどの値が目標値をクリアしているという評価を受けました。また、「経営・財務マネジメント強化事業」を活用し、経営戦略の改定準備を行い、「水道ビジョン2028」の中間見直しの方向性を検討しました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	2	財政基盤の強化	
		課題項目	1	中長期的な視点による適正な市債の管理	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理

進捗状況	A：予定どおり実施できました。			
令和4年度 取組実績	令和4年度決算において、交付税措置の無い市債 1億7,750万円の発行を抑制しました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	2	財政基盤の強化	
		課題項目	2	各種基金の目標額の堅持	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	令和3年度決算時は、各基金の取り崩しを行ったものの、中期財政計画の最終年度における各種基金残高目標額を確保することができました。				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	3	自主財源の確保	
		課題項目	1	ふるさと納税の推進	
担当	企画部、産業経済部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○国に企業版ふるさと納税制度の活用を申請する	○寄附対象事業の周知を継続する	○寄附対象事業の周知を継続する	○寄附対象事業の周知を継続する	○新たな寄附対象事業を周知し、寄附金の獲得をめざす
	○寄附対象事業の周知を行い寄附金の獲得をめざす	○新たな寄附対象事業を検討する	○新たな寄附対象事業を検討する	○次年度以降の制度活用について検討し国に申請する	
	○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進	○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進	○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進	○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進	○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進
	○寄附環境の整備	○寄附環境の整備	○寄附環境の整備	○寄附環境の整備	○寄附環境の整備
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度取組実績	<p>ふるさと納税については、ポータルサイトを3サイトから9サイトに拡充するとともに、観光協会及び商工会議所と連携し返礼品開発に取り組み578品目まで拡充したことなどから、寄附額は前年度実績を179,721千円上回りました。また、企業版ふるさと納税については、内閣府や市のホームページ等で寄附対象事業の周知を行った結果、150万円の寄附がありました。</p> <p>(歳入効果額：約4億300万円)</p>				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化		
		重点事項細目	3	自主財源の確保		
担当	税務部、産業経済部		課題項目	4	企業立地促進に係る税制の調査・検討	
取組スケジュール	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
	○他自治体制度の調査・研究 ○方向性を検討 ○現行制度の見直し	○新たな企業立地促進税制及び補助金の決定	/	/	/	
進捗状況	F：令和4年度をもって取組を完了します。					
令和4年度取組実績	<p>先進地の視察も含め、各自治体の制度の調査・研究を行うとともに、制度の導入経緯や事業効果などを確認しました。進出企業の投資に対する優遇措置として、減税や補助金のいずれも、一定の効果が期待できるものの、特段の優位性は確認できませんでした。</p> <p>減税施策を導入する場合には、税の公平性などへの配慮が必要であり、現行の優遇施策の見直しを含め、新たな優遇制度を導入するには、より慎重な判断が求められるという結論に至ったため、当面の間は現行制度を継続していくこととします。</p>					

担当 総務部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	8	職員駐車場の有料化	
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○有料化する施設の現状調査 ○職員団体との協議	○職員駐車場有料化に向けての制度設計 ○関係各課・職員団体との協議	○職員駐車場有料化の実施		

※令和4年度見直し

進捗状況	A：予定どおり実施できました。
令和4年度 取組実績	職員駐車場の有料化に向けて関係各課及び職員団体と協議した結果、一部の施設を除いて職員駐車場の有料化の制度を導入し、令和5年4月から職員駐車場の有料化を実施することになりました。実施に至らなかった一部施設については、引き続き関係各課との連絡・調整及び職員団体との協議を行うこととします。

担当 市民協働部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	24	ウェルネス協会補助／委託事業の再検討	
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
	○市、協会、指定管理者の実施する事業の内容について精査・検討	○協会が実施すべき事業、指定管理者が実施すべき事業等の仕分け	○指定管理の指定事業とすべき事業以外の事業について、実施主体及び実施方法を変更	○指定管理の指定事業とすべき事業以外の事業について、実施主体及び実施方法を変更	○指定管理の指定事業については、令和6年度からの指定管理者更新に合わせて業務に組み込む

進捗状況	F：令和4年度をもって取組を完了します。
令和4年度 取組実績	ウェルネス協会が実施する事業について、実施主体及び実施方法を検討した結果、令和4年4月より一般財団法人化し、より幅広い分野で迅速かつ柔軟に事業を展開できるウェルネス協会にて引き続き実施することで効果的にウェルネス施策の推進が可能と判断したため、次期指定管理者募集の各種仕様書への反映は実施しませんでした。今後は、ウェルネス協会の組織や事業の更なる充実を図っていくこととします。

担当 福祉部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	27	福祉バス運行事業の見直し	
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○本市における方向性の検討 ○他市事例等の調査・研究	○本市における方向性の検討 ○他市事例等の調査・研究	○本市における方向性の検討 ○代替手段の検討	○本市における方向性の検討	○事業の方向性の決定

※令和4年度見直し

進捗状況	B：予定どおり実施できませんでした。
令和4年度 取組実績	福祉バス運行事業について事業の今後の方向性を検討するため、令和6年度末まで長期継続契約を締結しましたが、代替事業の具体的な検討には至りませんでした

担当 産業経済部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	31	中小企業の支援のあり方の検討	
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○商工業振興推進事業に関する意見交換・協議の実施・仕様の決定	○商工業振興推進事業に関する意見交換・協議の実施・仕様の決定	○協議内容を踏まえた事業の実施		

※令和4年度見直し

進捗状況 F：令和4年度をもって取組を完了します。

令和4年度 取組実績  
 通行量調査業務や空き店舗調査業務について、実施場所や時期を加古川商工会議所と協議した結果、コロナ禍前後で経年調査を行う必要があるとの結論に至り、これまでと同内容で実施することとしました。また、空き店舗等を活用して出店される方への相談業務や新型コロナウイルス感染症などに関する支援業務の充実を図りました。

担当 福祉部		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	32	敬老祝品・表敬訪問事業の見直し

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○敬老事業について、他市町の取組を調査・研究  ○本市における事業の方向性の検討  ○関係機関との調整	○令和4年度以降の事業の方針の決定	○方針に基づく事業の実施		

進捗状況 F：令和4年度をもって取組を完了します。

令和4年度 取組実績  
 敬老祝品のうち、90歳到達者への敬老祝品を廃止し、市内小学生が作成するメッセージカードを贈呈する事業を実施しました。  
 (歳出効果額：約1,100万円)

担当 教育総務部		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	33	交通安全指導員のあり方の検討

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○調査・研究等  ○方針の検討	○調査・研究等  ○方針の検討	○調査・研究等  ○方針の決定	○方針に基づく事業の実施	

進捗状況 B：予定どおり実施できませんでした。

令和4年度 取組実績  
 交通安全指導員の設置箇所の現地調査を実施しました。また、信号やカーブミラー等の設置状況から各所の指導員配置の優先度を順位付けしました。その上で、配置優先度が低いと判断した設置箇所の詳細調査を実施しました。  
 しかしながら、ボランティアの活用や高度化カメラの設置など代替手段の確保については、担当課と協議を行いました。方針決定には至りませんでした。

担当 総務部		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	34	庁用自動車の管理の見直し		
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
	○既存・新規システムの調査・導入検討 ○適正台数の調査、集中管理の基準の検討	○既存・新規システムの調査・導入検討 ○集中管理の基準の検討、策定	○適正化の実施			

進捗状況	F：令和4年度をもって取組を完了します。				
令和4年度取組実績	<p>共用車の稼働率及び利用状況を調査した結果、庁用自動車は概ね適正台数であると判断しました。</p> <p>新たな配車システムの導入について検討しましたが、コストが高額である一方で、庁用車を配車する上で必要な機能が不足していることから、導入を見送りました。このため、既存の庁内用のオンライン申請システムを活用し、職員により、共用車の予約システムの構築・導入を行いました。</p>				

担当 建設部		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	35	放置自転車対策の見直し		
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
	○指導員適正配置の検討及び実施	○指導員適正配置の検討及び実施 ○手数料の見直し方針の決定	○指導員適正配置の検討及び実施	○指導員適正配置の検討及び実施	○指導員適正配置の検討及び実施	

進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度取組実績	<p>指導員の適正配置に向けた検討及び他市の事例を調査し、次年度の指導員の配置計画を立てました。また、撤去保管手数料について条例改正を行い、自転車1,500円を2,000円に、原付3,000円を4,000円に増額することを決定しました。（令和6年4月1日施行）</p>				

担当 消防本部		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	36	東消防署移転に伴う車両配備体制の構築		
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○東消防署移転を見据えた車両配置や資機材等の整備、規程等の見直し	○東消防署移転、運用の開始、検証				

進捗状況	F：令和4年度をもって取組を完了します。				
令和4年度取組実績	<p>令和4年度東消防署の移転に伴い、消防車両3台（化学車、救助工作車、ポンプ車）の配置換えを行いました。また、両消防署に専任指揮隊を配置し、管轄対応から直近対応の出動体制を整備しました。</p>				

		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	37	日勤（デイトイム）救急隊の設置		
担当	消防本部					
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○関係各課と日勤救急隊の設置に向けて検討する。	○新東消防署の開所に伴い、日勤救急隊を運用する。				
進捗状況 A：予定どおり実施できました。						
令和4年度 取組実績	救急救命士の資格を有する育児部分休業の職員及び再任用職員を配置し、救急需要対策及び職員の多様な働き方にかかる環境整備を進めることができました。転院搬送業務に限らず、幅広い救命事案に対応するため、引き続き日勤救急隊を運用しながら適切な担任業務について調査研究に取り組みます。					

		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	38	防災体験案内業務の見直し		
担当	消防本部					
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○案内業務の内容を分析 ○他市の状況調査	○案内業務のあり方を踏まえた見直し				
進捗状況 F：令和4年度をもって取組を完了します。						
令和4年度 取組実績	防災体験案内業務について、定年延長等の人員配置及び案内業務の委託の必要性の検討を行った結果、令和6年度以降は専門業者に委託せず、職員や会計年度任用職員で運用することと決定しました。					

		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	39	浄化槽補助制度の見直し		
担当	環境部					
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○浄化槽補助制度の現状把握・分析 ○本市における方向性の検討	○本市における方向性の決定	○見直し内容の周知	○見直し内容の周知	○見直し内容の周知	
進捗状況 B：予定どおり実施できませんでした。						
令和4年度 取組実績	維持管理費補助については、法定検査の実施率、下水道使用料及び社会経済情勢の変化等を勘案・検討した結果、今後も有効な制度であり、継続していく必要があると判断したため、要綱を改正しました。集合処理区域における維持管理費補助については、当該区域では令和7年度の公共下水道概成に向けて下水道整備事業が進行中であり、また、下水道整備が困難な箇所の特定には長期間の調査が必要であることから、補助対象区域の拡大は見送ることとしました。 一方、設置整備補助制度については、維持管理費補助の検討に時間を要したことから検討には至りませんでした。					

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	2	公共施設等の最適化	
		課題項目	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	令和4年6月に、本庁周辺の貸館機能をJR加古川駅前へ市民交流ひろばとして移転・集約することができました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	3	民間活力の活用	
		課題項目	2	指定管理者制度導入施設の見直し	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○効果的な評価手法の調査・研究	○効果的な評価手法の調査・研究	○効果的な評価手法の導入		
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	全ての指定管理施設について所管課で総合評価を実施するとともに、うち6施設を対象に選定評価委員会による評価を行い、結果を公表しました。また、加古川市立つつじ園の選定を行いました。効果的な評価手法については、他自治体の事例を調査しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	3	民間活力の活用	
		課題項目	11	児童クラブ運営業務の民間委託	
担当	教育指導部				
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○業務委託化におけるメリット・デメリットの精査 ○業務委託化によるコスト試算 ○民間事業者の発掘	○業務委託の範囲・内容、対象地区の検討 ○利用者調査（ニーズ調査）	○利用者説明会 ○事業者説明会 ○事業者選定	○民間委託開始に向けた準備	○民間委託化開始
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	民間事業者に対して、業務委託にかかるサウンディングを行った結果、民間委託開始に向けた準備については、概ね6ヶ月程度で実施でき、令和5年度の早い段階で事業者選定を行うことで、十分な引継ぎ期間の確保が見込めることから、民間委託導入のスケジュールを見直しました。併せて、業務委託化の範囲・業務内容・対象地区など、民間委託にかかる仕様を十分に検討するとともに、民間委託導入のための予算措置を行いました。				

担当 企画部		重点事項	5	市民サービスの向上	
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大	
		課題項目	1	マイナンバーの活用による利便性の向上	
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討  ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討  ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討  ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討  ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討  ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用

進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	<p>担当課と情報共有を行い、マイナポータルとマイナンバーカードの利活用事例について検討することができました。また、ぴったりサービスを活用した電子申請の拡充を行いました。さらに、マイナポータルと住民情報システムを連携する電子申請管理システムを導入しました。そして、令和4年6月にマイナンバーカードセンターを開設し、マイナポイント制度の普及啓発や予約・申込支援を実施しました。</p>				

担当 企画部、市民協働部、教育指導部		重点事項	5	市民サービスの向上	
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大	
		課題項目	6	公民館のあり方の検討	
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方について結論付ける
進捗状況	A：予定どおり実施できました。				
令和4年度 取組実績	<p>公民館における現状や地域とのつながりについて情報共有を行い、課題や取組状況などについて、施設所管部局との意見交換を行いました。</p>				

担当 教育指導部		重点事項	5	市民サービスの向上		
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大		
		課題項目	7	少年自然の家の利用対象者の拡大		
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○近隣の類似施設の利用形態の調査</li> <li>○一般利用を認めることでの、メリット、デメリットの調査</li> <li>○ハード面の整備の必要性についての検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○例規の整備等の根拠規定の整理</li> <li>○施設運営のあり方についての検討結果のとりまとめ</li> <li>○今後の方向性の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者増に向けた利用方法などの運営方針の決定</li> <li>○利用方法の変更や利用者増に向けた対策の実施</li> </ul>	/	/	

※令和4年度見直し

進捗状況	A：予定どおり実施できました。					
令和4年度 取組実績	<p>令和4年12月より、天体観測室の利用可能人数を10名以上から3名以上に変更し利用条件を緩和しました。また、宿泊棟の利用について、これまで社会教育団体のみに利用可としていたものを、10名以上の一般団体に変更し利用対象者を拡大しました。</p>					

担当 企画部		重点事項	5	市民サービスの向上		
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大		
		課題項目	8	行政手続のオンライン化の推進		
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政手続のオンライン化の試行</li> <li>○行政手続棚卸業務の結果を活用した、オンライン化を実施する行政手続の調査・研究</li> <li>○関係各課と連携・情報共有し、行政手続のオンライン化についての方向性を調整</li> <li>○行政手続のオンライン化に伴う業務フローを見直す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全庁的に可能な行政手続からオンライン化を実施する</li> </ul>	/	/	/	

進捗状況	A：予定どおり実施できました。					
令和4年度 取組実績	<p>本市における行政手続のオンライン化に向けた取組を効率的・効果的に進めるため「加古川市行政手続のオンライン化に係る取組方針」を策定し、動画配信による職員向け説明会及び行政手続オンライン化意向調査・ヒアリングを実施しました。また、12月1日より「かこがわオンライン申請システム」の運用を開始しました。引き続き、令和5年度中に実施予定としている手続きについて、オンライン化を実施します。</p>					

		重点事項	6	積極的な情報発信	
		重点事項細目	1	積極的な情報発信	
		課題項目	1	定住志向を促すための市の魅力発信	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○プロポーザルによる事業者の選定 ○市施策や魅力の市内外への情報発信	○市施策や魅力の市内外への情報発信	○市施策や魅力の市内外への情報発信		
進捗状況 A：予定どおり実施できました。					
令和4年度 取組実績	PR専門会社のノウハウを活用して、広く市内外のメディアに市の主要施策をはじめとした魅力をPRしたほか、市の魅力発信サイト「加古川暮らし」や広報紙、新聞折込チラシ、Web広告（Facebook, Instagram）、公式SNSなど様々な媒体を活用して情報を発信しました。また、市の概要やスポットをまとめた「カコガワガイド」を作成し、令和5年1月から市内転入者への配布を開始しました。				

		重点事項	6	積極的な情報発信	
		重点事項細目	1	積極的な情報発信	
		課題項目	5	オープンデータの利活用の推進	
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○オープンデータを提供するための情報通信技術基盤の更新に向けた調査・研究、ニーズの把握 ○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施 ○国や県とオープンデータ化する際のフォーマットの検討	○更新した情報通信技術基盤によるオープンデータの公開 ○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施 ○国や県とオープンデータ化する際のフォーマットの検討	○更新した情報通信技術基盤によるオープンデータの公開 ○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施
進捗状況 A：予定どおり実施できました。					
令和4年度 取組実績	新たに公衆無線LAN設置場所等のデータをオープンデータカタログサイトに追加しました。そのほか、新たに設置した高度化見守りカメラの設置位置、シェアサイクルのシェアサイクルポートの設置位置・満空状況等を行政情報ダッシュボードへ可視化するにあたり、デジタル庁が示した標準フォーマットでの連携を検討しました。令和5年度に更新することとした情報通信技術基盤について、調査・研究を実施し、国や県と意見交換を行いました。				

		重点事項	6	積極的な情報発信
		重点事項細目	1	積極的な情報発信
		課題項目	6	広報紙等による情報発信の充実
担当	企画部			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度
	○読者アンケート等によるニーズの調査	○読者アンケート等によるニーズの調査 ○情報の入手方法に関するアンケート調査 ○広報紙の効果的な配布方法の調査・研究	○既存コーナーの見直し ○調査結果を踏まえた広報媒体の活用方法の検討 ○広報紙の効果的な配布方法の調査・研究	○広報紙のリニューアル ○広報媒体の新たな活用方法の実施 ○広報紙の効果的な配布方法の実施
進捗状況		B：予定どおり実施できませんでした。		
令和4年度 取組実績	<p>広報かこがわ紙上アンケートや市ホームページなどを活用してアンケート調査を実施し、既存のコーナーの見直しや情報入手手段に関する調査を行いました。また、広報紙の効果的な配布方法について、関係課と協議する予定でしたが、内部での検討に留まりました。</p>			

担当 企画部、市民協働部		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現		
		重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現		
		課題項目	3	(仮称) 地域コミュニティ活性化交付金の創設		
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の検討・調整	○(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設				
進捗状況	B：予定どおり実施できませんでした。					
令和4年度 取組実績	<p>コロナ禍において形を変えていった町内会等の地域コミュニティの活動状況について、補助制度を所管する関係課と情報共有を行いました。新たな制度の創設には至りませんでした。</p>					

加古川市行政改革実行プラン  
令和5年度 新規取組

令和5年8月  
加古川市

## 行政改革実行プラン目次

### 【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	担当	ページ
2	改革による効率的な行政組織の構築	7	防災センターにおける業務の検討	消防本部	1

重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
課題項目	7	防災センターにおける業務の検討

担当	消防本部
----	------

取組方針	市民の防災意識の啓発や防災教育を効率的に実施するため、防災センターの業務内容及び職員配置を見直します。
目標	○令和5年度に、防災センターの業務内容及び職員配置を検討し、業務の方向性を決定します。 ○令和6年度に、防災センターで新たな業務内容の運用を開始します。

	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
取組スケジュール	○防災センターの業務内容及び職員配置を検討	○防災センターで新たな業務内容の運用を開始			